

福島県内公立小・中学校の保護者の皆様へ

浜松医科大学子どもこころの発達研究センター
福島大学人間文化発達学類

児童生徒の心の健康に関する調査に関して

時下、保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。

平成 24 年度より、文部科学省の委託を受け、震災後の子どもの心の健康増進のための事業の一環として、福島県内の全ての公立小・中・高校（高校は平成 25 年度から）で心の健康に関する調査を行い、児童生徒一人ひとりに『アドバイスシート』という形で結果をフィードバックし、学校や家庭でご利用いただく取り組みを実施してまいりました。震災から 3 年が経過した現在も、被災地をとりまく状況は複雑であり、継続的に子どもの心の健康を見守っていくことが必要となっています。そこで今年度も引き続き、公立小・中・高校の児童生徒と保護者様を対象とした調査を実施していくこととなりました。

この取り組みは、指導と支援を行う上で必要な、現在のお子さんの心の健康についての正確な情報を把握するために行い、福島子どもたちへの教育的・臨床的支援を目的としております。結果については、昨年度と同様、お子様がどのような心の健康状態にあるかを、『アドバイスシート』（個票）の形でお返しいたします。この『アドバイスシート』は教育相談、三者面談、カウンセリング等の場で、児童生徒の心の健康について相談する際の資料として学校で活用していただくことを想定しております。保護者の皆さまにご協力いただいた調査の結果もこの『アドバイスシート』に反映させます。児童生徒一人ひとりの心の様子を正確に理解することによって、個々の状態に応じた指導と支援の仕組みづくりに貢献したいと考えております。

以上のように、この調査は、被災後の子どもの心のケアを目的とした文部科学省の支援事業の中で行われており、第一義的な目的は、個々の子どもの心の状態を客観的に把握し、『アドバイスシート』として学校現場や保護者様にお返ししていくことにあります。一方で、調査の結果を統計的に解析し、子どもの心の健康が時間経過とともにどのような変化を示すのか、その変化を規定する要因は何かといった、科学的な視点に基づく研究を行い、その成果を広く一般に公開することも、また重要な意味を持っています。

そこで今年度からは、子どもへの支援事業として実施しているこの調査の回答データを、研究目的でも利用させていただくことを考えております。これにあたり、以下に述べるようないくつかの事柄について、保護者のみなさまに説明をさせていただくことが必要となります。ご多忙の折、恐れ入りますが、ご一読いただきますよう、よろしくお願いいたします。

研究の目的、方法

この研究の名称は、「震災被害の心理的影響に関する調査研究」です。福島県内の公立小・中・高校に在籍する児童生徒と保護者を対象としています。この研究は、被災後の子どものメンタルヘルスの変化を把握し、その変化を規定する要因はどのようなものかを検討することを目的としています。また、分析にあたっては、今回の回答データだけでなく、過去 2 回の回答データも併せて分析し、より詳細な検討を行うことを予定しています。この研究により、震災被害は心のどのような側面に影響を及ぼしたのか、子どもの心の健康は全体として、どの程度回復してきているのか、どのような要因が被災の影響やその後の回復を規定するのか、といった点を明らかにすることが可能になり、今後、福島県子どもへの心のケアをどのように進めていくべきかについての指針を得ることができます。研究の期間は 2016 年 3 月から 2026 年 3 月を予定しています。

研究に使用する情報

この研究では、児童生徒および保護者のみなさまを対象に実施する質問票（アンケート用紙）の回答を使用します。

研究機関名と責任者

この研究は、浜松医科大学子どものこころの発達研究センター、中京大学現代社会学部、弘前大学大学院医学研究科附属子どものこころの発達研究センター、福島大学人間文化発達学類が共同して行います。

研究責任者：浜松医科大学 子どものこころの発達研究センター 土屋賢治

個人情報の利用停止を求める手続き

この調査は、文部科学省の支援事業の一環として行われているため、調査そのものは原則的に全ての在籍児童・生徒に回答していただく形となっています。しかし、もしあなたの試料または情報を研究に使用することや、あなたの試料または情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。

資料の入手・閲覧と情報の開示

この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。この調査では、それぞれの児童生徒と保護者様の回答結果を、『アドバイスシート』という形で、学校を介してお返ししています。基本的な回答の傾向は、このシートによって把握することができます。この調査は、約18万人の子どもとその保護者を対象としているため、これ以上の情報の開示を個別に行うことは予算的・人力的に難しい状況にあります。したがって、より詳細な個別の情報開示には原則的に対応いたしかねますことをご了承いただきますよう、何卒よろしくお願ひいたします。

お問い合わせ窓口

調査について疑問点などございましたら、以下のお問い合わせ窓口にご連絡ください。ご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

お問い合わせ窓口

〒431-3192 静岡県浜松市東区半田山1-20-1

浜松医科大学 子どものこころの発達研究センター 福島県調査係

電話 053-435-2331

FAX 053-435-2291

Mail cmd.fukushima.12@gmail.com

担当 客員教授 辻井正次

特任教授 土屋賢治